



# はまぐり支部会報

## 2018年 5月 NO. 293号

事務局 〒511-0112  
 桑名市多度町福永 12 番地  
 近藤 茂樹  
 TEL&FAX 0594-48-3020  
 携帯 090-5037-5895

薫風かおるこの季節は別読みで皐月と表記もされますが、最近旧暦も忘れがちです。サツキやツツジは今年の暖かい気候もあり 4 月に満開となって季節感も薄れがちになってしまいましたね。一年で最も過ごしやすいこの時期はどこにも知れない場所に出かけリフレッシュしたい気分になりませんか。俗世の煩わしさを一刻忘れ、当てのない旅で一期一会の出会いを楽しみたいものです。…とは思いますが現実には中々できないものですね。

幸いにも私たちに写真という共通の趣味が縁で太くも細くも繋がり合い、一定の時間を共有して楽しむことができます。なにかに没頭することがあること自体は誠に貴重なことです。人のゆく道はそれぞれ違いますし、そそぐ情熱に温度差もあります好きなことをして一日が送れる写真の魅力は得難いものがあると私は思います。とにかく人生一回限りです、やれることはやってみましょう。

さて、先月の支部総会にて引き続き支部長をさせて頂く事になりました。本心は他に適任者もおられるので退任する気持ちでいましたが、任された以上は会の発展のため微力ではありますが頑張る所存です。一層の会員皆様ご理解ご協力を賜りますようお願い致します。

また、昨年度は支部撮影会を 42 回実施しました。幸い何事も無く無事終えることができました。今年も絶景と出会いを求め各地へ出向く予定でおりますが、万が一に備え保険加入して頂いております。まだ未加入の方も是非お願いします。

### 【会員連絡】

#### ■支部総会報告 4月21日(土)午前10時から開催

役員 支部長…近藤茂樹 副支部長…羽根俊夫 書記…川村春代 会計…伊藤則夫

新設役員 文化協会担当委員 (正)羽根俊夫 (副)伴平蔵 (補佐)桑原澄江 敬称略

※規約の改正で文化協会担当を設けることが承認されました。主に桑名市文協美術部門展や六華苑祭等の事業で支部代表として参加して頂きます。

支部写真展が次回で 20 回目となります。何か記念になる事を併催してはとの意見があり、実施の方向で今後検討していくことになりました。皆さんからの良いアイデアを期待しています。

総会を欠席された会員さんは 5 月の例会にて総会資料を配布いたします。

#### ■県本部行事

- ・第 50 回この日この時撮影会 6月17日(日)三重県全域 公開審査 6月30日(土)
- ・写真教室フォトハイキング三重 第1回 桑名石取り祭 8月5日(日)
- ・写真教室フォトハイキング三重 第2回 伊勢・祭りのまつり 11月4日(日)
- フォトハイキング公開審査 2019年1月19日(土)
- ・2018 三重県本部日本の自然フォトコンテスト 公開審査 10月27日(土)
- ・第 33 回三重県本部フォトコンテスト 公開審査 12月8日(土)

#### ■5支部合同撮影会コンテスト テーマ「音」の支部での撮影会を企画します。

締切 8月31日 イメージ作りのため雰囲気のあるモデルさん招いての撮影場所等を検討中です。

#### ■国営木曾三川公園アクアパーク水郷での写真展は 5 月下旬頃から再開予定です。展示場がリニューアルオープンしますが世話役の鈴木さんが移動で替わられましたので新担当者とは今後詳細協議します。

#### ■桑名市内イタリア料理店ザ・シェフにて 5 月は伴平蔵さんが作品展示予定です。

#### ■例会・研究会日/作品部門・審査講師予定

桑名市大山田コミブラにて例会は土曜日の午後 6 時～9 時 30 分

5 月例会	第 2 土曜日/12 日	一般の部	審査講師	堀田武さん
5 月研究会	第 4 土曜日/26 日	撮影地情報. 私のカメラワーク	会員のみ	
6 月例会	第 2 土曜日/9 日	一般の部. ネイチャーの部	審査講師	田辺三郎中部本部委員
7 月例会	第 2 土曜日/14 日	一般の部. ネイチャーの部	審査講師	樋口幸雄中部本部委員

※講師は変更もあります。ネイチャーは規定人数・点数が不足の場合一般の部に繰り入れることもあります。





★5月の支部撮影会等案内

日程、計画は予告なく変更する場合がありますが必ず会員さんには連絡します。

- ①5月3日(木) 多度馬上げ祭り関連 祭馬曳ぞろえ 北猪飼、猪飼、力尾の3地区合同  
集合場所. 時間：多度ピアゴ駐車場 午前11時頃
- ②5月5日(土) 多度馬上げ祭り関連 肱江地区からの稚児行列  
集合場所. 時間：多度ピアゴ駐車場 午前9時頃
- ③5月27日(日) : 一宮荻原チンドン祭  
集合場所. 時間：多度ピアゴ駐車場 午前10時頃集合して出発予定。

【4月例会成績】 審査講評:近藤茂樹 県本部委員 以下敬称略

出席者 24人

出品者 18人

出品数 86点

次点	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	自由部門(一般の部) 4月例会成績
位	鈴	近	伊	川	羽	近	伴	笹	羽	羽	
田	木	藤	藤	村	根	藤	平	野	根	和	
水	美	光	則	春	俊	祐	蔵	偉	子		
谷	郭	記	治	夫	代	夫					
純	一	朗									
司											



1席

1席: 羽根和子「神馬」・・・巧みなカメラワークで神秘的作品に仕上げた作者の感性が光る。神官の横顔シルエットにし馬に重ねた。白馬にも微妙な影が当たり赤の飾りが一層映える構図は完成されている。

2席: 笹野偉「氷の悪戯」・・・凍てつく溪流には面白い形の氷ができる。飛沫を上げて流れる上にオブジェのような造形を見つけた作者の感性としっかりとピントを合わせた氷は生きているように見える。

3席: 伴平蔵「凝視」・・・陶器が思うように出来上がったか確認する陶芸家の緊張感と不安の作業を暗い中でしっかりと撮れた。窯からの強烈火の吹き出しを少し抑え目にした露出も良い。

4席: 近藤祐子「帰り道」・・・トンネルのように樹木に囲まれた道を2人の子供が手をつないで帰る様子はアニメの一面面を見ているようだ。ランドセルに木漏れ日が当たり背景には桜が咲いている。印象的な作品。

5席: 羽根俊夫「疾走」・・・モータファンもこんなシーンを撮りたいとレースに足しげく通います。流し撮りはタイヤかヘルメットにピンを決め、緑石をうまく流せるかでスピード感が生まれます。この作品はお手本のように獲れましたが望遠レンズが中途半端なのが残念。



2席



3席

【5月以降の県行事・コンテスト・写真展等の案内】

各情報は2018, 4.5月刊誌フォトアサヒに掲載案内されています

- 全国支部対抗戦2018 詳細は後日記載
- 第17回全日本モノクロ写真展 応募締切; 5月31日(木)消印有効
- 第16回全日本動物写真コンテスト応募締切; 5月31日(木)必着
- 全日本写真展2018 応募締切; 6月15日(金)必着
- 第22回「残そう飛山濃水・岐阜新景」フォトコンテスト 案内パンフ参照ください。
- フォトジェニック987(クワナ) (株)桑名新聞社へメールで応募
- 三泗フォトクラブ写真展 5月25日(金)~27日(日) 四日市文化会館第3展示室 26日土曜日午前中に支部で見学予定です。後日連絡します。

【5月の歳時記案内】

- 垂井曳山祭 5月2日~5月4日 垂井八重垣神社
- 神戸山王祭り(深夜松明行列) 5月3日, 4日 日吉神社周辺神社
- 亀崎潮干祭 5月3日~5月4日 半田市亀崎海浜緑地
- 三国祭 5月19日~5月21日 福井坂井市三国神社

【5月例会】 5月12日(土)PM6:00より

審査講師は堀田武さんの予定です。一般の部での講評です。

※6月の撮影会で大台ヶ原に行く予定です。熊野灘と海岸線を一望できる展望台まで明け方軽登山しますので留意ください。



4席



5席

